

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族の率直な意見や要望を運営に反映させるため、職員が介入せず家族同士が話し合える機会を作る必要があるが、遠方に住まれている家族が多く、会の実現に至っていない。	家族の正直な要望や思いを理解し、より利用者と家族に寄り添ったケアを行っていく。そのために職員は家族が相談しやすい関係作りを心がけ、家族会を実現してケアや運営に反映させる。	職員は家族との関わりの中で相談しやすい関係作りを心がけ、昼食会や茶話会に招待し、食事後に家族だけで話し合える場を作り、少人数でも家族会の実現を目指す。また、無記名のアンケートを実施し面と向かって言えない事を書いてもらい、家族の率直な意見や要望をケアや運営に反映させる。	12ヶ月
2	35	災害対策において、利用者全員が施設外へ安全に避難するための施設周辺の整備が不十分である。敷地の除草と避難経路確保のための整備を行う。	災害時に利用者の命を最優先に考え、安全に避難できるよう、全ての出入り口のスロープ設置と、アスファルト整備を行う。	災害対策において、利用者が安全に避難するために建物正面のスロープ設置とアスファルト整備を行ったが、建物裏の整備はまだ見積り段階であるため、経費を調整しながら早急な設置を目指す。敷地内の除草作業は外部委託を検討している。	12ヶ月
3					ヶ月